

Diabetes&Incretin Seminar

GLP-1受容体作動薬の使い分けと明日から活かせる導入のコツ

日時

2022年3月19日(土)

15:00~17:00

ハイブリッド開催

☐ 豊田加茂医師会館2階

☐ ZoomにてLIVE配信

開催形式

事前申し込みはこちら
詳細は裏面へ



* 本セミナーの会場およびオンライン参加の方には「**(CDEJ) 日本糖尿病療養指導士** 認定更新のための研修会」として2群>糖尿病療養指導研修単位0.5単位が認定される予定です。(会の途中で発信されたキーワード(3回)を当日中に正しく提出)

* 本セミナーの会場およびオンライン参加の方には「**(愛知CDEL) 愛知県糖尿病療養指導士** 認定更新のための研修会」として2単位が認定される予定です。(会の途中でオンラインチャット機能を使って出席確認します。)

製品情報提供
14:50-15:00

トルリシティ皮下注0.75mgアテオス 大日本住友製薬株式会社

【プログラム】 司会進行：北村 英子先生 キュア・ファーマ

開会の辞
15:00-15:10

伊藤 純子先生 医療法人こころ会 イトウ内科クリニック 院長

特別講演
15:10-15:50

「知っておきたいGLP-1受容体作動薬の全体像」

座長

伊藤 純子先生 医療法人こころ会 イトウ内科クリニック 院長

演者(ゲスト)

調 進一郎先生 H.E.Cサイエンスクリニック 糖尿病センター センター長

パネル
ディスカッション
15:50-16:15

「専門医が考える各GLP-1受容体作動薬の好適症例とその使い分け」

総司会

藤島 圭一郎先生 ふじしま内科 院長

パネリスト

篠田 純治先生 トヨタ記念病院 内分泌・糖尿病内科 科部長

加藤 大也先生 豊田厚生病院 内分泌・代謝内科 病棟部長

榎本 康宏先生 榎本内科 副院長

伊藤 純子先生 医療法人こころ会 イトウ内科クリニック 院長

【実演】
糖尿病注射導入
ロールプレイング
16:15-16:55

「GLP-1受容体作動薬処方の実際」

座長

榎本 康宏先生 榎本内科 副院長

薬剤師の立場より添付文書からの注意点

演者

吉川 昌江先生 金城学院大学薬学部薬学科 教授/キュア・ファーマ

注射導入デモンストレーション：ロールプレイング

演者

小森 正子先生 豊田厚生病院 柘植 直子先生 トヨタ記念病院

鈴木 泰子先生 豊田厚生病院 保科 好美先生 イトウ内科クリニック

塩見 和美先生 イトウ内科クリニック

閉会の辞
16:55-17:00

澤井 喜邦先生 豊田厚生病院 内分泌・代謝内科 代表部長

お申し込み方法のご案内

ご視聴を希望される方は3月18日(金)までに
下記いずれかの方法にてお申し込みください

専用
フォーム
での
お申し込み

下記URLもしくはQRコードを読み込んで頂きますと、
専用フォームが表示されますので必要事項をご記入の上、ご送信ください。

https://que.ds-pharma.jp/form/pub/shiten_live/03192022

専用フォーム
QRコード:



*QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

※「**日本糖尿病療養指導士 (CDEJ)**」研修会参加証をご希望の方へ
本セミナーは**会場参加及びオンライン参加での単位取得が可能予定**です。
上記記載の申し込みフォームからCDEJ参加証希望を入力ください。

(会の途中で発信されたキーワード(3回)を当日中に正しく提出)の方には「日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会」として<2群>糖尿病療養指導研修単位0.5単位が認定される予定です。

※講演中のキーワード入力フォームは改めてメールと講演中に提示いたします。(オンライン参加の方は研修会参加証を送付のため別途メールで住所等を送付いただきます。)

※「**(愛知CDEL) 愛知県糖尿病療養指導士**」研修会参加証をご希望の方へ
本セミナーは**会場参加及びオンライン参加での単位取得が可能予定**です。
上記記載の申し込みフォームから愛知CDEL参加証希望を入力ください。

(会の途中でオンラインチャット機能を使って出席確認します。) 認定更新のための研修会として2単位が認定される予定です。

※講演中のキーワード入力フォームは改めてメールと講演中に提示いたします。

本講演会に関するお問い合わせ先

大日本住友製薬(株) 東海支店 寺田拓司

TEL 080-4353-0164

メールアドレス takuji-terada@ds-pharma.co.jp

開催日程が近づきましたら、視聴方法等をメールにてご案内致します。
ご連絡いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。

主催 大日本住友製薬株式会社